

±0

Hot Water Dispenser

XKP-P010

電気ジャーポット

発売元 プラマイゼロ株式会社

<http://www.plusminuszero.jp>

©PLUS MINUS ZERO CO.,LTD. 2006

取扱説明書

(保証書は14ページに記載)

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

発行年月06年 3月

もくじ

| | |
|----------------------------|------------------------|
| もくじ 1 | ご使用方法 7~9 |
| 安全に正しくお使いいただくために 1~3 | お手入れのしかた 10~12 |
| 使用上のご注意 3~4 | 故障かな?と思ったら 12 |
| 知っておいていただきたいこと 4 | アフターサービスについて 13 |
| 各部のなまえとはたらき 5~6 | お客さまご相談窓口のご案内 13 |
| 仕様 6 | 保証書 14 |

取扱説明書(保証書付)には商品の色記号の表示を省略しています。
 包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

| |
|------------------------------------|
| 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
| 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 |

●本文中の絵表示の意味です。

| | | | |
|------------------------|--------|------------|------|
| は、してはいけない「禁止」の内容です。 | 一般的な禁止 | 分解禁止 | 接触禁止 |
| は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 | 水ぬれ禁止 | ぬれ手禁止 | |
| | 必ず行う | さし込みプラグを抜く | |

警告

コンセントは単独で使用する

定格15A以上のコンセントを単独で使う。
 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源は交流100Vのコンセントを使用する

火災・感電の原因になります。



さし込みプラグは清潔にする

さし込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりや水分が付着している場合は乾いた布でふく。
 火災の原因になります。



さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

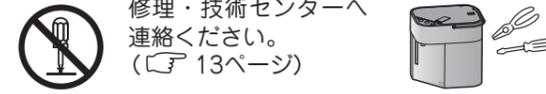
さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因になります。



警告

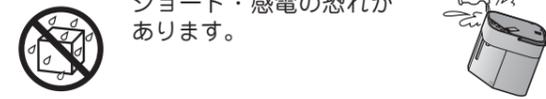
改造はしない

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
 火災・感電・けがの原因となります。
 修理は、お買い上げの販売店または、±0生活家電修理・技術センターへ連絡ください。
 (☎ 13ページ)



水につけたり、水をかけたりしない

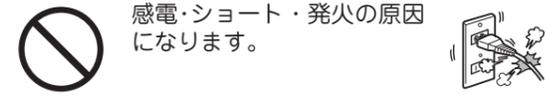
ショート・感電の恐れがあります。



傷んだときは使用しない

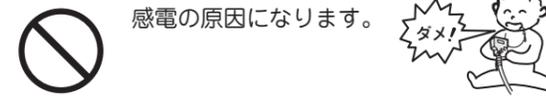
電源コードやさし込みプラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。



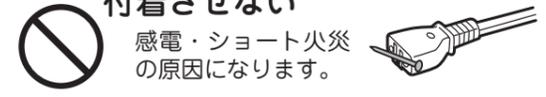
マグネットプラグをなめない

感電の原因になります。



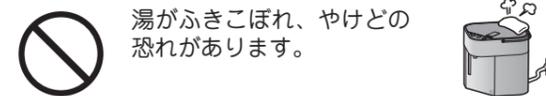
マグネットプラグにピンやごみを付着させない

感電・ショート・火災の原因になります。



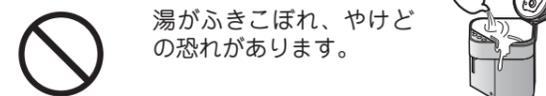
蒸気口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



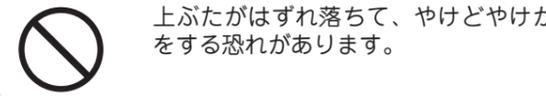
満水目盛以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



上ぶたをつけたまま残り湯を捨てない

上ぶたがはずれ落ちて、やけどやけがをする恐れがあります。



蒸気口に手をふれない

やけどをすることがあります。
 特に乳幼児にはさわらせないように注意する。



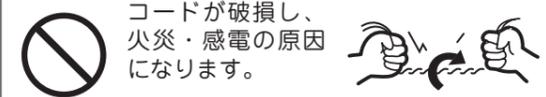
ぬれた手でさし込みプラグやマグネットプラグの抜きさしはしない

感電やけがをすることがあります。



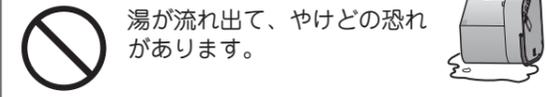
電源コードを乱暴に扱わない

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



本体を転倒させない

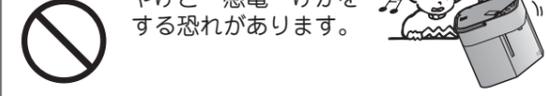
湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



子供だけで使わせない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

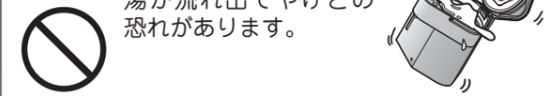
やけど・感電・けがをする恐れがあります。



上ぶたを持って移動しない

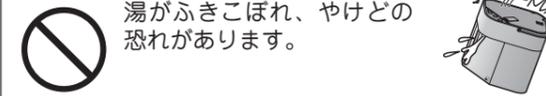
傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動しない。

湯が流れ出てやけどの恐れがあります。



上ぶたを勢いよくしめない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

さし込みプラグを持って抜く
さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。



お手入れは冷めてから行なう
高温部に触れてやけどの恐れがあります。
お手入れは冷めてから



使用しないときは、さし込みプラグを抜く



けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



上ぶたを開けるときの蒸気にふれない
やけどの原因になります。



使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
やけどの原因になります。



**専用電源コード以外は使用しない
電源コードは他の機器に転用しない**
故障・発火の原因になります。



湯沸し中は、給湯しない
お湯が飛びちり、やけどの原因になります。



不安定な場所で使用しない
不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災・やけどの原因になります。



給湯中に本体を回さない
お湯が飛びちり、やけどの原因になります。



使用上のご注意

● 本体をかたむけない
ロック解除ボタンは、お湯の通路を閉じることはできません。本体を傾けると注ぎ口からお湯が出て、やけどの恐れがあります。



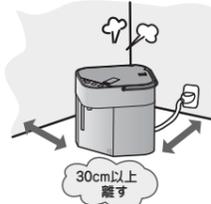
● 水以外の物を入れない
ポットに牛乳・コーヒー・お茶などを入れて使用しないでください。異物がつまったり、こげつきや内容器が変色しやすくなります。使用できなくなることもあります。



● 湯沸し直後は上ぶたを開けない
たくさんの蒸気が出て危険です。

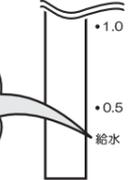


● 壁や家具の近く(30cm以内)では使用しない
蒸気により壁や家具をいためる原因となります。



● 湯沸しや再沸とうさせるときは、給水目盛以上の水やお湯が入っていることを確認する
空だきの原因になります。
☞ 4・9ページ

水量目盛



給水目盛
この目盛以下で
使用しないで
ください。

● 保冷用(氷を入れるなど)には使用しない
内蔵の電気部品に水や露が付き、故障の原因になります。



本体を倒したときの処置方法

※やけどにご注意ください。

- 1 さし込みプラグをコンセントから抜く。
- 2 素早く本体を起こす。
- 3 上ぶたをゆっくり開ける。
● 上ぶたを開けることで、転倒したとき上ぶた内部にたまったお湯が抜けます。
- 4 1分~2分待って上ぶたを閉じ、湯沸しを始めます。



湯沸しを再開するとき

必ず、上ぶたを開けてください。上ぶたを開けずに湯沸しすると、お湯が沸とうしたとき、上ぶた内部にたまったお湯が蒸気口より吹き出て危険です。

知っておいていただきたいこと

● 注ぎ始めの湯温について

お湯の通路内のお湯は沸とうしていませんので、注ぎ始めは少しぬるいお湯が出ます。
熱いお湯がほしいときは少量のお湯を捨ててから使用してください。

● 湯沸し音について

内容器にカルキやカルシウム類が付着すると湯沸し音が大きくなります。
湯沸し音が大きくなったときは、「電気ポット内容器洗浄用クエン酸(別売)」で内容器を洗浄してください。
(☞ 10ページ)

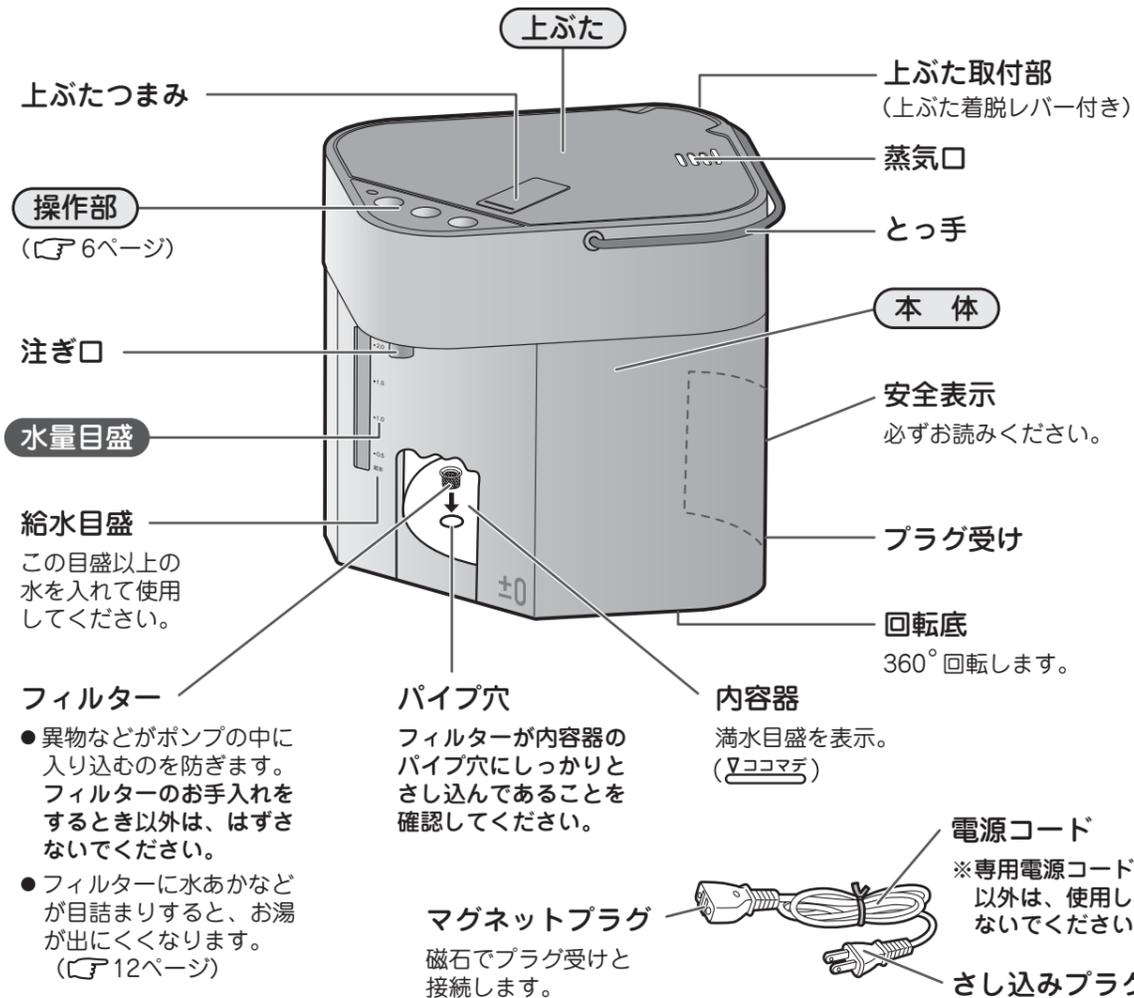
● 目盛部のくもりについて

使い始めには、水量目盛表示部がくもることがありますが、湯沸しが完了するとしだいに消えます。

● 空だきについて

過熱による故障を防ぐために空だき防止装置が働いてヒーターへの通電を止めます。

各部のなまえとはたらき



上ぶたの開けかた

- 上ぶたつまみの凸部分を押し。
- 上ぶたつまみの後側を持ち上げる。



上ぶたのはずしかた

上ぶたを約15度開け、「上ぶた着脱レバー」を押し、注ぎ口方向(前方)に押し上げます。



上ぶたの取り付けかた

上ぶたのはずしかたの手順と逆手順で取り付けます。上ぶたの金属の軸を本体の上ぶた取付部に押し込みます。2~3回上ぶたの開閉を行い、スムーズに上ぶたが閉まることを確認してください。



操作部

保温ランプ

- 保温中は、ランプが点灯します。
- 湯沸しが完了すると、点灯します。
 - クエン酸洗浄中は再沸とうランプとともに点滅します。完了すると再沸とうランプのみ消灯します。
 - 空だき・水量不足になるとすべてのランプとともに点滅し、ヒーターへの通電が止まります。(P.9)

再沸とうランプ

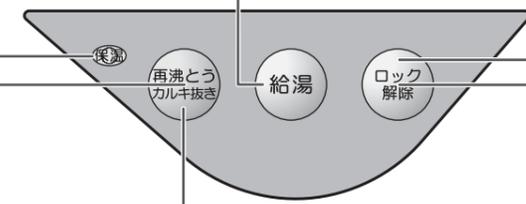
- 湯沸し中・再沸とう中は点灯し、カルキ抜き中は点滅します。
- 湯沸し・再沸とう、またはカルキ抜きが完了すると消灯します。
 - クエン酸洗浄中は保温ランプとともに点滅し、完了すると消灯します。
 - 空だき・水量不足になるとすべてのランプとともに点滅し、ヒーターへの通電が止まります。(P.9)

給湯ボタン

- ロック解除ランプが点灯しているときだけ、ボタンを押すとお湯が出ます。(P.8)

ロック解除ボタン

- ボタンを押すと、ロック解除ランプが点灯し、お湯が出せるようになります。(P.8)



ロック解除ランプ

- 給湯後、約20秒後にロック解除ランプが消え、お湯が出せなくなります。
- 空だき・水量不足になるとすべてのランプとともに点滅し、ヒーターへの通電が止まります。(P.9)

再沸とう/カルキ抜きボタン (3秒押し クエン酸洗浄)

- 保温中のお湯を再沸とうさせます。熱いお湯がほしいときに押してください。
- 湯沸し中にこのボタンを1回押しとカルキ抜きをします。(P.8)
 - 3秒長押しでクエン酸洗浄をします。(P.10)

仕様

| 品番 | XKP-P010 | |
|-------------|--|--|
| 容量 | 2.2 L | |
| 定格 | 交流 100 V 980 W 50-60 Hz 共用 | |
| 平均保温消費電力 | 約 37 Wh (90℃保温) | |
| 保温温度 | 約 90℃ | |
| 外形寸法 | 幅 約 216 mm × 奥行 約 248 mm × 高さ 約 241 mm | |
| 質量 (コードを含む) | 約 2.6 kg | |
| 電源コードの長さ | 1.2 m (マグネットプラグ) | |

※平均保温消費電力は1時間あたりを示し、室温20℃で満水保温の場合です。
 ※特定地域(高山・極寒地など)においては所定の性能が確保できないことがあります。
 ※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

ご使用方法

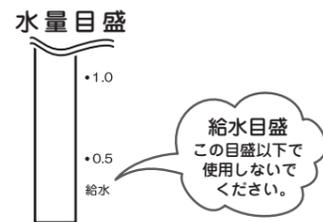
次ページへつづく ➡

初めて使うときや長時間保管していたときは、『ご使用方法』にしたがってお湯を沸かし、注ぎ口から約半量のお湯を出してください。
残りのお湯は『ご使用方法』の「5.使用後」の手順で捨ててください。

1.水を入れる



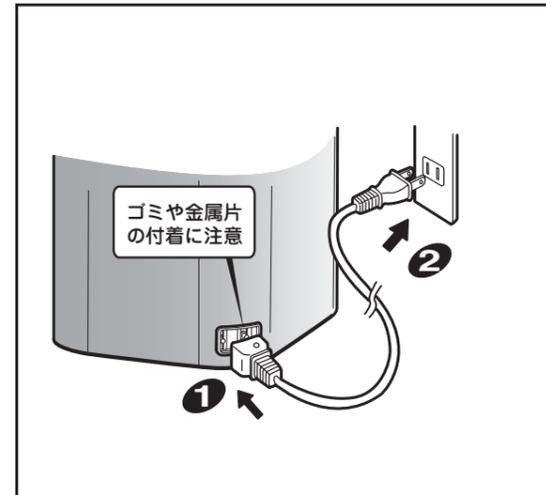
- ① 上ぶたつまみを持ち上げ、上ぶたを開ける。
- ② やかんなどで内容器に水を入れる。
 - 水道の蛇口から直接給水しないでください。
 - 満水目盛以上水を入れないでください。入れすぎると湯沸し中に注ぎ口よりこぼれたり、沸とうしたとき蒸気口よりお湯が飛び散ることがあります。
 - 給水目盛以下で使用しないでください。この目盛以下になると空だき防止装置が働いて、ヒーターへの通電を停止します。(P.9ページ)



- ③ 上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。
 - 確実に閉まっていないと、倒したときに熱湯が流れ出たりして大変危険です。

7

2.電源コードを接続し、お湯を沸かす

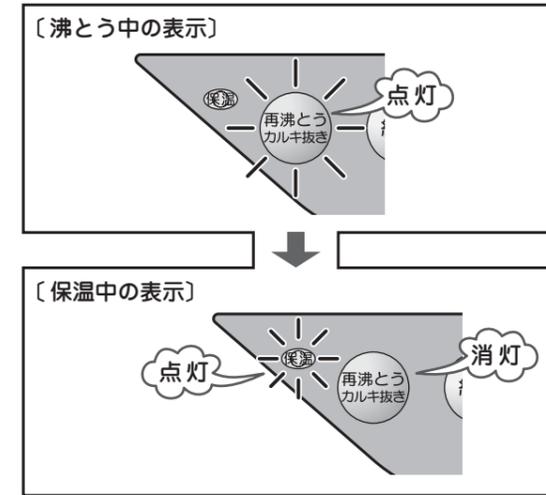


- ① マグネットプラグをプラグ受けに接続する。
- ② さし込みプラグをコンセントにさし込む。
 - 再沸とうランプが点灯し、自動的に湯沸しを開始します。

■ 沸とうまでの時間

- 水量満水するとき …… 約16分
(室温・水温が20℃のときで保温ランプが点灯するまでの時間)

3.沸とう → 保温

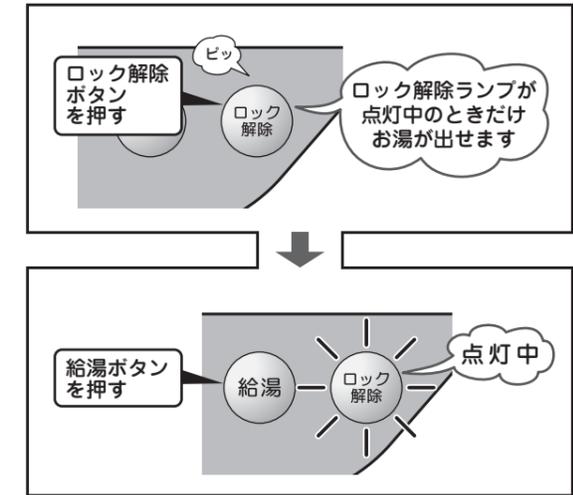


- お湯が沸くとピピピピという音となり、再沸とうランプが消えます。保温ランプが点灯します。時間経過とともに約90℃の保温温度へ変わります。
- 保温中にお湯が少なくなったら、水を入れてください。自動的に湯沸しを始めます。

* 再沸とう/カルキ抜きボタンについて

- 保温中に熱いお湯がほしいとき
再沸とう/カルキ抜きボタンを1回押す。再沸とうランプが点灯し、再び沸とうを行います。沸き上がると再沸とうランプが消灯し、保温ランプが点灯します。
- カルキ臭が気になるとき
保温のとき
再沸とう/カルキ抜きボタンを2回押す。
沸とう中/再沸とう中
再沸とう/カルキ抜きボタンを1回押す。再沸とうランプが点滅し、カルキ抜きを行います。カルキ抜きをすると、再沸とう時より多くの蒸気を出し、カルキ臭が軽くなります。
- ※ 再沸とう/カルキ抜きボタンを押すたび、カルキ抜きと再沸とうが交互に設定されます。

4.お湯を注ぐ



- ① **ロック解除ボタン**を押す。
 - ピッという音とともにロック解除ランプが20秒間、点灯します。消えているときは、お湯が出ません。
- ② **給湯ボタン**を押す。
 - 注ぎ終わってから約20秒後にロック解除ランプが消え、給湯ボタンを押してもお湯は出ません。再度、お湯を出す場合はロック解除ボタンを押し、ロック解除ランプが点灯してから使用してください。

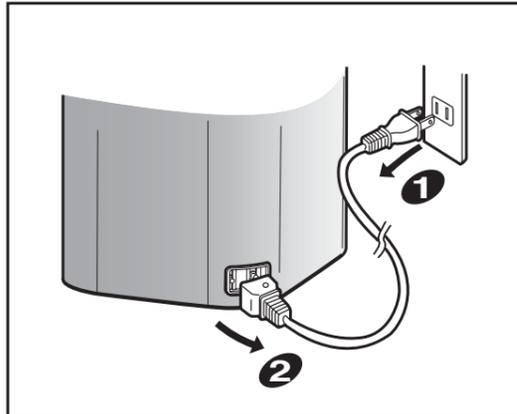
■ お知らせ

- 電源コードを抜くと、お湯は出ません。
- 沸とう・再沸とう直後は、お湯が出にくいことがあります。

8

ご使用方法

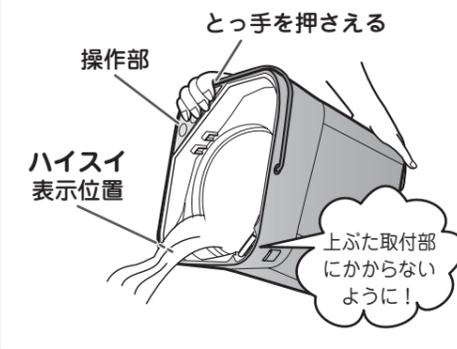
5.使用後



- ① さし込みプラグをコンセントから抜く。
- ② マグネットプラグをプラグ受けからはずす。
- ③ 冷えてから、上ぶたをはずす。
※はずしかたはP5ページ参照。
- ④ 残り湯を捨てる。
● 残り湯を放置すると内容器の変色や腐食の原因になります。
※捨てるときは、お湯に注意してください。

操作部を上にし、『↑ハイスイ』表示位置から捨てる。

※操作部側からお湯を捨てないでください。故障の原因になります。



- ⑤ 上ぶたを取り付ける。
※取り付けかたはP5ページ参照。

●●● 使用中に停電したときは ●●●

保温中に停電し復帰したときは、湯沸しを再開した後に保温されます。

- 途中でさし込みプラグを抜いたとき・マグネットプラグがはずれたとき・ブレーカーが切れたときも同様になります。

- 瞬間的な停電は、停電前の状態にもどります。

●●● 空だきについて ●●●

次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止装置が働いてヒーターへの通電を止め、すべてのランプ（再沸とうランプ、保温ランプ、ロック解除ランプ）が点滅し、ブザーがなります。

- 水を入れずに電源コードを接続したとき。
- 給水目盛以下の水量で湯沸かししたとき。
- 給水目盛以下の水量で保温したときにおきる場合もあります。

空だき防止装置が働いたときの解除方法

- 水を入れ、コンセントを入れ直してください。
- 空だきをくり返すとフッ素樹脂の変色やはがれの原因となります。また、湯沸し音も大きくなりますのでご注意ください。

お手入れのしかた

次ページへつづく ➡

*必ずプラグを抜き、残ったお湯を捨て、本体が冷めてからお手入れしてください。

内容器

※内容器を洗うときは、フィルターを取り付けたままで洗ってください。お湯の通路やポンプ内にカルシウム結晶や異物などが流れ込むのを防ぎます。

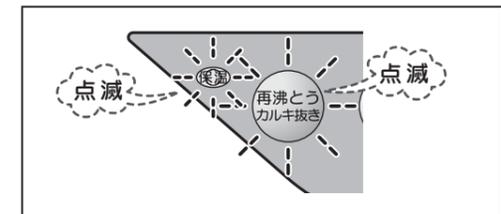
クエン酸洗浄のしかた

- 汚れがひどいときやお湯が出にくくなったときは、市販のポット用洗浄剤(クエン酸)でお手入れしてください。

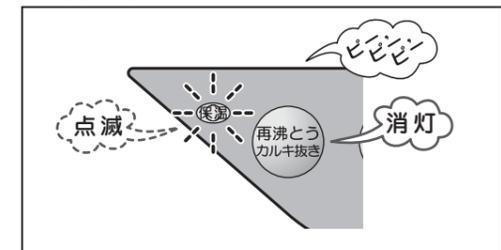
- ① 満水目盛まで水を入れ(2.2L)、お買い求めいただいたポット用洗浄剤(クエン酸)を使用法に従って、入れてください。
- ② 上ぶたをして、『再沸とう/カルキ抜きボタン』を3秒押しします。再沸とうランプと保温ランプが点滅し、クエン酸洗浄を始めます。(洗浄時間…約36分:室温・水温20℃のとき)
※クエン酸洗浄を始めると操作ボタンを押しても操作を受けつけません。誤飲防止のため、故障ではありません。取消する場合は、さし込みプラグを抜いてください。



【洗浄開始】



【洗浄終了】



- ③ ピーピーピーと音がなり、再沸とうランプが消えると終了です。
※保温ランプは点滅のままです。
- ④ クエン酸の入ったお湯を捨て、内容器を充分さました後ぬれたスポンジで軽くこすってすすいでください。
- ⑤ クエン酸のにおいを取るために、もう一度満水目盛まで水を入れ沸とうさせます。
- ⑥ 注ぎ口から給湯ボタンで10秒ほどお湯を出し、お湯の通路やポンプ内もすすいだ後、お湯を捨ててください。

汚れの少ないとき

- ぬれたスポンジなどでふき、満水目盛まで水を入れてすすいでください。

●●● 定期的にお手入れを ●●●

- ミネラルウォーターやアルカリ整水器の水は、内容器が変色したり、白い浮遊物ができやすくなります。衛生上問題ありませんが、汚れがひどいとお湯がでにくくなります。
- 内容器はフッ素樹脂加工をしていますが、長期間お手入れしないと、変色が取れにくくなります。

お手入れのしかた

本体外面

- ① 柔らかい布を水にひたし、硬くしぼってふいてください。
- ② 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませてふき、その後硬くしぼったふきんで洗剤をよくふきとってください。
- ③ 操作部に油汚れや異物がついていないかよく点検し、①・②のようにお手入れします。
- ④ お手入れ後は、乾いた布でよくふいてください。



- ※ 丸洗いは絶対にしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- ※ 必ず電源コードをはずし、残ったお湯を捨て、本体がさめてからお手入れしてください。
- ※ みがき粉・たわし・ナイロンたわし・ベンジン・シンナー・アルコール・有機溶剤を含んだワックスなどは使用しないでください。
- ※ 食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。変形する恐れがあります。
- ※ 長期間使用しないときは、残り湯を捨て内容器の汚れを落として水ですすぎ、乾いた布でよくふきとってから自然乾燥させてください。



フィルター

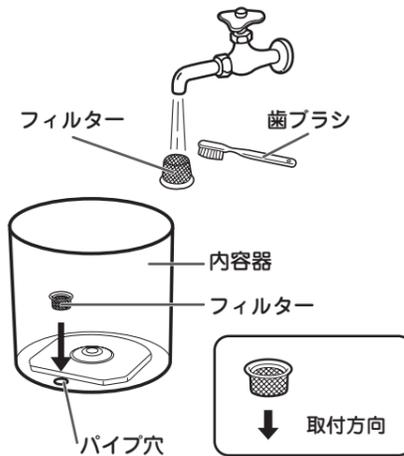
- フィルターは、お手入れをするとき以外ははずさないでください。
- フィルターに水あかなどの異物が詰まると、お湯が出にくくなります。定期的にお手入れをしてください。
- フィルターは、水質により短期間で目詰まりすることがあります。
- 水質によりフィルターに透明な結晶が付着し、点検しても気付かない場合があります。お湯の出が悪いときは、フィルターを蛍光灯の光にあてて、透明な結晶が付着していないかよく調べてください。

フィルターを洗ってもきれいにならないときは、新しいフィルターと交換(有料)してください。交換の際は、商品の品番をご確認のうえ、お買い求めの販売店または±0生活家電修理・技術センターでお買い求めください。

- お手入れ後は、フィルターを内容器のパイプ穴にしっかりとさし込んでください。

フィルターの洗いかた

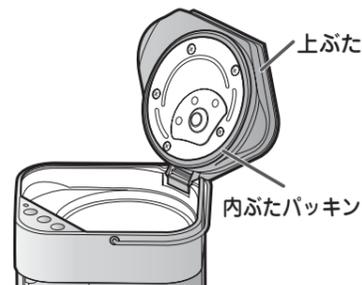
歯ブラシなどを使用し、水を流しながらよく洗ってください。



内ふたパッキンについて

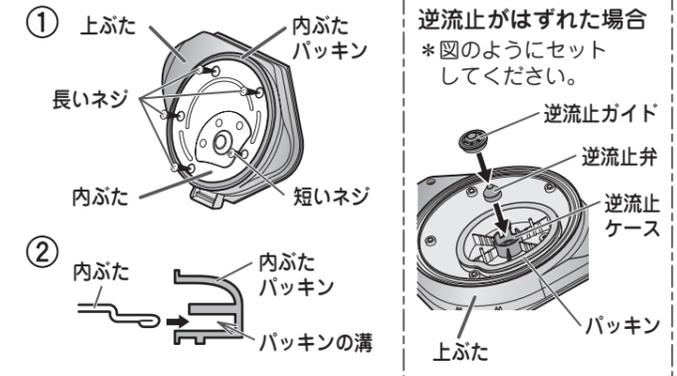
内ふたパッキンは、消耗品です。

- 柔軟性がなくなったり、亀裂などでふたのすき間から蒸気が漏れ出したら、交換が必要です。交換の際は、商品の品番をご確認のうえ、お買い求めの販売店または±0生活家電修理・技術センターでお買い求めください。(有料)(XKP-P010用内ふたパッキンをご指定ください。)



内ふたパッキンの交換のしかた

- ① 上ふたをはずし、ネジ5本をはずします。
*ネジは、長いネジ(4本)と短いネジ(1本)があります。間違えないでください。
- ② 内ふたをはずして、内ふたパッキンを交換します。
*右図のように、内ふたを内ふたパッキンの溝に合わせてはめます。
- ③ 内ふたを上ふたに正しく合わせ、ネジを確実に締めつけます。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

| こんなときは | 点検してください | 処置 |
|---------------------|--|--|
| お湯が沸かない | さし込みプラグが外れていませんか? マグネットプラグに金属片などが付いていませんか? | さし込みプラグをさし込んでください。 さし込みプラグを抜いてから付着物を取り除いてください。 |
| お湯が出ない | 「ロック解除ランプ」が消えていませんか? マグネットプラグが外れていませんか? | 「ロック解除ボタン」を押してください。 ☞ 6・8ページ マグネットプラグをさし込んでください。 |
| お湯が出にくい | フィルターが目詰まりしていませんか? 内容器に不純物がたまっていますか? | フィルター・内容器をお手入れしてください。 ☞ 11ページ |
| お湯が自然に出る | 沸とう直後は出にくいことがあります。 | 約1分~2分待ってから使用してください。 |
| お湯が自然に出る | 満水目盛以上の水を入れていませんか? | 水を減らしてください。 |
| お湯がにおう | 水道水に含まれる消毒用塩素が残ることがあります。カルキ抜きをしてください。 使い始めは樹脂などのおいがすることがあります。 | カップ1杯分ほどのお湯を捨ててから使用してください。 ご使用回数にともない、なくなります。 |
| お湯に白いものが浮く | 内容器の湯あか(変色)がはがれたもので、フッ素樹脂のはがれではありません。 ミネラル分の多い水(とくにヨーロッパ産などのミネラルウォーター)は、加熱されたミネラル分が結晶になって現われることがあります。有害ではありません。 | クエン酸で内容器をお手入れしてください。 ☞ 10ページ |
| 湯沸し中に音がする | 発生する泡の音が、ご使用に伴い大きくなります。 | クエン酸で内容器をお手入れしてください。 ☞ 10ページ |
| 上ふたを開閉すると「カラカラ」音がする | 万一転倒した場合に湯の流出を防止する弁の音がします。 | 異常ではありません。 |
| すべてのランプが点滅し、ブザー音がなる | 空だき防止が働いています。 熱湯を入れたときも働くことがあります。 | ☞ 9ページ マグネットプラグをはずし、10秒以上たってから再び接続してください。 |

アフターサービスについて

保証書 (この取扱説明書に印刷されています)

- i 保証書は必ず「お買上げ日・取扱販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、お買上げ販売店からお受け取りいただき、大切に保管してください。
- j 保証期間は、お買上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

- i 保証期間中の修理
保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。
- j 保証期間が過ぎたあとの修理
修理により使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買上げの販売店または下記の±0生活家電修理・技術センターにご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この電気ジャーポットの補修用性能部品を製造打切後、5年保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

※製品に異常のある場合に、お客様ご自身で修理されたり手を加えたりすることは大変危険です。絶対にしないでください。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、お買上げの販売店、または下記の±0生活家電修理・技術センターにお問い合わせください。

お客さまご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買上げの販売店または下記へご連絡ください

±0 カスタマーサポートセンター



0570-01-5380

ナビダイヤル 受付時間：月～金曜日(除く祭日)10～17時

〒410-1302 静岡県駿東郡小山町中島44-3 FAX:0570-07-5380

メールでのお問い合わせ：<http://www.plusminuszero.jp/support/>

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

(注) なお、上記番号はPHSではご利用いただけません。おそれいりますが、一般の電話が携帯電話をご利用ください。